

特許出願公告及特許抜萃

特許出願公告抜萃

母型設置及活字列鑄造機の改良 (10年特許公告第 853 號 公告 10-3-8 獨逸國、ティポグラフ、ゲゼルシャフト、ミットベシユレンクテル、ハフツング) 従来植字工が一々手動的に爲せる各種の操作を只一個の制御杆に依りて行ひ以て操作其の取扱に混亂を來し時間を損失する等の不利ありしを一掃する目的を以て針金上に循環せしめるるゝ母型棒と多數の活字及雜多の組字を収容せる装置と設置せる母型を水平に裝置したる集合位置より同しく水平に裝置せる鑄造位置に運ばしむる滑動子と循環路を中斷して鑄造位置内に整列及鑄造せられたる母型棒を垂直をなせる分配線に向つて上昇せしむる運搬装置とを具備せる母型設置及活字列鑄造機に於て機枠内に廻轉し得べく設けたる軸の一端に近く制子杆を樞着せる制御杆を關着し該制御杆は其の左右動に依りカム轉子及び他の聯動機構を介して傾斜軌道を調整せしめ其の下降動に依り一端に撥條を使用せしめたる母型滑動子を押動せしめ又其の上昇動に依りて前記軸に連結せる棒ギヤを介し可動列閉止顎を母型棒に壓接し且つ爾後の作動を行ふへくなしたる母型設置及活字列鑄造機。

鑄造用鎔金溜 (10年特許公告第 885 號、公告 10-3-11 獨逸國、シーメンス、ウント、ハルスケ、アクチエンゲゼルシャフト) 鎔融體流出口閉鎖の際の殘滴の落下による障害を簡単に除去せんとする目的を以て、鎔融體流出口閉鎖機構と殘滴捕集器とが流出口開放の際捕集器を引離し流出口閉鎖の際捕集路を流出口下方に齋す如く連結せられたることを特徴とする流出口閉鎖装置を備ふる鑄造鎔金溜。

紡績用リング製造法 (10年特許公告第 899 號、公告 10-3-11 堺市、熊谷哲次) 充分なる硬度を有すると共に表面滑澤にして新品より直ちに所要トラベラーを使用し得る優秀なる製品を得る目的を以て、從來の方法に依り所要形狀に仕上げ 850 乃至 900°C の加熱溫度の下に滲炭操作を行ひ適當深度に滲炭せしめたる後 840 乃至 760°C 位に溫度が降下したる時之を取出し滲炭剤を取除き空氣中に裸の儘冷却して表面に酸化第二鐵の膜を成生せしむると共に酸化第二鐵の膜と内部組織の境目に硬度大にして滑らかなる面を有する内部組織の皮膜とも稱すべき層を結成せしめ龜裂を生ぜざる如く注意して 10 乃至 30°C の油又は水中に健淬し之を鹽浴爐中に於て 760 乃至 780°C に加熱し表面の酸化第二鐵の膜を剥脱して成る紡績用リッジ製造方法。

鉛板を多孔性及粗鬆となす方法 (10年特許公告第 900 號、公告 10-3-11 東京市、田中謹治郎) 優秀なる粗鬆面と多數の透孔とを有する化學的反應力大なる鉛板を得んとする目的を以て、無數の稜角を有する研磨紙布を鉛板に重合加壓して鉛板に透孔を穿設し且粗鬆となし前記研磨紙と鉛板との重合關係を變じつゝ反覆加壓して複雑なる透孔と粗鬆とを形成することに依り成る鉛板を多孔性粗鬆性となす方法。

バピット、メタルの如く錫を主とし之にアンチモニー銅等を含む合金より電解的に錫を採取する方法 (10年特許公告第 917 號、公告 10-3-13 大阪市、弓中政一他一名) 電解中に於けるアンチモニーの析出を抑制し以て純度高き錫分を容易且つ高效率に錫を主とする合金より得んとする目的を以て、鹽酸にバピットメタルの如き錫を主とし之にアンチモニー銅等を含む原料合金を溶解せしめ重酒石酸加里及鹽化ナトリウムを添加含有せしめて成る溶液を電解液とし陽極に以上原料合金を懸垂し錫板を陰極として電流を通し電解處理に附することを特徴とする錫を主とし之にアンチモ

ニー銅等を含む合金より電解的に錫を採取する方法。

遠心力鑄造装置 (10年特許公告第 951 號、公告 10-3-15 大阪市、栗本勇之助) 遠心力に依りて鑄造し得さる内面突出部分の鎔着を鑄造中容易確固に行ひ以て遠心力鑄造方法に於て不可能とせられたる物品の製作を行ひ得べき有益なる鑄造装置を得んとする目的を以て、中空圓筒形の廻轉鑄型を其の中心線を軸として急速に廻轉せしむる如く適當の廻轉機構に結合し且該鑄型によりて造らるべき中空圓筒形の鑄物の内面に突出すべき部分のみを別に造りて上記鑄型又は廻轉機構の一部に結合したる支持金具を以て鑄型内の正しき位置に架着せしむべくなしたることを特徴とする遠心力鑄造装置。

管状鑄物の連續鑄造装置 (10年特許公告第 953 號、公告 10-3-15 東京市、中島統一) 鑄込を爲したる儘の鑄型と樋とを左右に分離して別々と爲し鑄型よりは製品を抜き出し樋は手入を爲す等の次の鑄込準備を夫々迅速に爲し得る装置を得る目的を以て、取瓶の湯出口の前面に順次に樋列及鑄型列を設け兩列を左右に行き違ひに往復移行せしむる如く爲したる管状鑄物の連續鑄造装置。

遠心力鑄造機に於ける定盤冷却装置 (10年特許公告第 954 號、公告 10-3-15 東京市、百濟鶴太郎) 作業中始終廻轉臺の上面を冷却せしむると同時に定盤を積極的に冷却し從て定盤上に載置すべき鑄型を積極的に冷却せしむる目的を以て、廻轉臺と其の上に載置したる定盤との間に遠心唧筒の翼を取付け廻轉臺の中央部或は其の附近に吸込口を設け廻轉臺の急速廻轉に從て廻轉臺と定盤との間に空氣或は水を急速に新陳代謝せしむることを特徴とする遠心力鑄造機に於ける定盤冷却装置。

減摩剤 (10年特許公告第 964 號、公告 10-3-15 大阪市、阪野重夫) 之を使用して摩擦部の過熱を防止し溫度を低下せしめ常に摩擦面を潤滑ならしめんとする目的を以て、硫黃を主成分とし之をシリンドー油及びマシン油の如き鑄物油又は菜種油の如き植物油と摺り合せてなる減摩剤。

歯科用アマルガム合金 (10年特許公告第 983 號、公告 10-3-18 亞米利加合衆國、アーサー、ウエリントン、グレイ) 歯科用に供して充填部及空部の密着を確保し其の充填を容易且つ良好ならしめ而も變質崩壊等の缺點を有せざる歯科用アマルガム合金を提供する目的を以て、微細に分割せる固形體にして其の實質的全部が 0.1m 以下の長さを有し又其の實質的全部が此長さの 1/3 以下ならざる幅及厚さを有する固形分子を含有することを特徴とする歯科用アマルガム合金。

含燐物質を以て金屬或は合金より酸素を除去する方法 (10年特許公告第 1010 號、公告 10-3-18 獨逸國、メタローシッヒ、ファブリック、アクチエンゲゼルシャフト) 極めて經濟的に且有效に金屬の脱酸を行はんとする目的を以て、無定形燐若くは燐を多量に含有する合金の粉末と粉末金屬との混合物に結合剤を加へ適當なる形となし之を熔融金屬に添加することを特徴とする含燐物質を以て金屬或は合金より酸素を除去する方法。

鋼製連鎖鑄造装置 (10年特許公告第 1097 號、公告 10-3-25 尼崎市、秋吉平一他一名) 廻動板の廻轉により遠心力を利用し鎔鋼を鑄型内に鑄入し分子の緻密にして堅牢なる鋼製の優秀なる連鎖を經濟的に多量に鑄造せしめんとする目的を以て、垂直軸の周圍に廻轉すべくなしたる廻動板上に載設したる鑄型の中央に注入孔を設け之れより放射狀に配設したる上下二段の導入孔の各先端に夫々連接する環狀孔を圍繞せしめ更に之等の環狀孔より分歧せしめたる小

導入孔を夫々前記迴動板の外周に近く圓形に配設せる連鎖鑄型の各單鑄鑄型に連通せしめて成る鋼製連鎖鑄造装置。

所謂酸化鑄或は所謂礫粉を硫黃と熔融して鍛を造り濃密する方法 (10年特許公告第1121号、公告10-3-25 東京市、小室靜夫) 熔鑄に際し硫黃の消失を少なからしめ熔融點の非常に異なる硫黃と上記原料の間に造鉢熔鑄を可能とする目的を以て Co , Cu , Ni , V 等の如き S と化合力強き金屬の所謂酸化鑄、[珪酸鑄を含む硫黃は零乃至少量を含有す] 或は濃物〔即ち溶液より沈澱したる酸化、水酸化或は炭酸物〕を S 或は硫黃鑄と混合したる後 115 乃至 450°C に中性氣又は還元氣に於て適宜時間豫熱したる後之を熔鍊爐に移し前記の如き氣圈内に於て熔鑄し鉢を造ることを特徴とする酸化鑄等の熔鍊方法。

圓筒鉄製作法 (10年特許公告第1131号、公告10-3-27 東京市、山田金太郎) 簡單なる操作により一時に多數の圓筒鉄を製作せんとする目的を以て、多數の圓筒鉄の皿狀頭と同形の凹陷部を有する臺型と前記凹陷部と同徑同數の圓孔を穿設せる中型を重合し臺型の凹陷部及中型の圓孔内に豫め皿狀に形成せられたる多數の圓筒鉄の頭部を嵌合し次に嵌型の前同數の圓孔に圓筒鉄の圓筒部を嵌合し其の上面を押へ板に依り押へて之を轉到せしめ前記臺型に合せ後押へ板を抜き出すと共に中型及嵌型を臺型より取外し然る後多數の押壓孔を有する押型を臺型に重合し之を壓搾して完成する圓筒鉄製作法。

クランク製造方法 (10年特許公告第1167号、公告10-3-29 東京市、財團法人理化學研究所) 正確なる寸度を有するクランクを低廉なる製作費にて熟練を要せずして製造し得しむべき大量生産に適する方法を得る目的を以て、任意方法により鋸造せられたるクランクを其の相隣る軸とピンとに於て支持し相連續する軸と腕とピンとを通じて強電流を通せしめて高熱下に軸とピンとを相對的に變位せしむることに依り軸とピンとの放射方向並に軸方向の中心距離を修正し然る後電流を斷ちて其の儘冷却せしむることを特徴とするクランク製造方法。

黃金色合金 (10年特許公告第1172号、公告10-3-29 兵庫縣茨木康之外二名) 耐酸性に富み黃金色の優良なる光澤を帶び變色する憂少く併かも伸展頗る容易なる合金を得る目的を以て Zn 16 乃至 30%, Mo 0.5 乃至 2%, W 0.2 乃至 0.5% 残餘として Cu 及不純物を含有する黃金色合金。

多角管壓搾成形方法 (10年特許公告第1173号、公告10-3-29 新潟縣、深海隆明) 成形を容易ならしめ形態美麗なる多角管を廉價に得る目的を以て、多角形の芯型を金屬圓管内に嵌挿し該圓管を受臺上にてフリクションプレツスの螺棒の迴轉に依り迴轉することなく壓下せらるゝ上型にて壓搾迴數を重ねる毎に該上型の衝程距離を順次増加しつゝ押壓することより成る多角管壓搾成形方法。

電纜鉛被 (10年特許公告第1196号、公告10-4-1 獨逸國、シーメンス、シュツケルトウエルケ、アクチエンゲゼルシャフト) 機械的性質良好にして而も廉價なる鉛被を提供する目的を以て Pb と 1% 以内の Te との二元合金より成ることを特徴とする電纜鉛被。

Al, Ni 及 Cr を含有する永久磁石 (10年特許公告第1198号、公告10-4-1 東京市、三島德七) 磁性加工性及防蝕性優秀なる永久磁石を供給する目的を以て Al 1 乃至 20%, Ni 5 乃至 40%, Cr 1% 以下 C 1% 以下殘部鐵及不純物を含有することを特徴とする永久磁石。

堅定爪を有する連結用金屬細條片製造装置 (10年特許公

告第1223号、公告10-4-1 英國、ノーネイル、ケイセス、プロブライアタリ、リミテッド) 木材其他の材料よりなり異なる幅の面板を有する容器を締結するに都合よき有齒條片を連續的に製造せんとする目的を以て、堅定爪打出装置及間歇的給送機構を以て堅定爪を有する連結用金屬細條片を製造する装置に於て偏心板又は類似物を介して驅動軸(12)にて往復動せしめられ且つ列の長さが幅狭き面板の幅に相應する主打出刃群(85)を有する主打出刃支持板(76)と前記主打出刃群に連續して一列を形成する副打出刃群(86)を有する幅打出刃支持板(77)とを備へ之等兩支持板の打出刃群(85)及(86)の全列の長さは幅廣き面板の幅に相應し前記副打出刃支持板(77)は2對1の減速聯動裝置を有する驅動機構に依り前記驅動軸(12)より作動せしめらるゝことを特徴とし異なる幅の面板を有する容器を締結する有齒條片を製造する裝置。

Ni 含有高珪素鋼鉄 (10年特許公告第1233号、公告10-4-2 神戸市、株式會社川崎造船所) 鐵損失導磁率等の電磁氣的性質を損すことなく大なる柔軟性を有し而も加熱壓延等容易にして電氣機械に使用する鐵板として優秀なる性能を備ふる Ni 含有高珪素鋼鉄を得むとする目的を以て Si 1 乃至 4%, Ni 0.1 乃至 0.3% を含有せる鋼を適當なる壓延方法により壓延せしめて成れる Ni 含有高珪素鋼鉄。

帶金製造機 (10年特許公告第1261号、公告10-4-5 東京市、合資會社宮製鋼所) 平金を容易に帶狀に切斷すると同時に剪斷緣部に於ける素材の返りを壓伏して簡易經濟的に形狀正しき帶金を得んとする目的を以て、凹凸相反して互に嵌合すべき關係に配置せる數多の環狀剪斷突緣を夫々同軸上に具ふる一對の剪斷輶子と該輶子に於ける剪斷突緣に對應し凹凸關係を之と反対ならしめ且廻轉軸に對して傾斜せる嵌合面を有せしめたる數多の環狀突緣を夫々具ふる一對の壓輶子とを前後關係に併設して成る帶金製造機。

特許拔萃

| 特許番號 | 名 称 | 特許權者 | 公告拔萃掲載本誌番號 |
|--------|----------------------------------|--|------------|
| 109761 | 至硬金屬體を製造する方法 | 三菱鐵業株式會社 | 第20年11號 |
| 109762 | 耐酸性銅合金 | 廣本日祥 | 第20年12號 |
| 109719 | 耐蝕性大なる強力輕合金 | 航空研究所長 | 第20年12號 |
| 109788 | 高溫爐に於ける材料自動移行裝置 | 安田德治 | 第20年12號 |
| 109790 | 耐蝕性銅合金 | 古河電氣工業株式會社 | 第20年11號 |
| 109793 | 砒化及砒硫化 Ni 鑄の焙燒法 | 小室靜夫 | 第20年11號 |
| 109796 | 熱處理せる捲線狀の中位は高率の炭素含有鋼針金棒の製造に關する改良 | ゼボワイトクロス コムパニーリミテッド | 第21年1號 |
| 109799 | 金屬酸化物還元裝置の改良 | ウイリアム、ヘンリー、スマス | 第21年1號 |
| 109494 | 低熔融點金屬物體と高熔融點金屬物體とを密着せしむる方法の改良 | エドワード、フランシス、マットヘル | 第20年11號 |
| 109484 | 加工或は切削工具用硬質強韌の合金 | ファンスチール、 プロダクツ、コム パニー、インコー ボレーテッド | 第20年10號 |